



Japan Sporting Equipments Retailers Association

No.64

編集/発行:日本スポーツ用品協同組合連合会  
〒111-0053 東京都台東区浅草橋5-8-6  
東京スポーツ会館 301号室  
☎ 03-5829-6490 FAX 03-5829-6491  
ホームページ <http://www.jsera.jp/>  
E-mail [jsera@jsera.jp](mailto:jsera@jsera.jp)

(2012/8~2013/7のスローガン)

次代に向けた プラス考動を



「冬は必ず春となる(山形大会スローガン)」、  
春遠からじと想いたい

JSERA・日本スポーツ用品協同組合連合会

理事長 重森 仁

学納品の販売、新入部員獲得、春のセール・・・成果は如何でしょうか。今年、桜の開花が例年より早い所が多かったようですが、その桜の花のようにパット開けば最高でしょう。でも、厳しい現実を直視しなければなりません。桜の開花時期を早めるのは春先の暖かさはもちろんですが、冬の寒さもある程度必要であると言われています。九州では、しばしば、鹿児島より熊本、福岡のほうが先に開花します。これも冬の寒さのせいでしょう。冬の厳しさこそが、春へのプロローグでしょうが、今のスポーツ小売業界、特に個人店舗、小規模零細企業にとって、春の便りは限定的に思えてなりません。

そんな中、2月の全国理事長会議に参加いただいた理事長様、オブザーバーの皆様と東京オリンピック招致、スポーツ庁の創設等スポーツ振興について、想いを共有できたことを嬉しく思います。橋本聖子参議院議員を当連合会に顧問としてお迎えできたことは重ねて嬉しいことであり、我々の思いを実現する端緒となればと期待します。橋本議員は、ご存知のように、オリンピックに7回出場したアスリートですが、腎臓炎、B型肝炎、呼吸筋不全症の3病を克服してのメダル獲得は

努力の賜物と尊敬いたします。6人の子育てと議員活動を両立され、副大臣や党の要職をこなしてこられた実践力にも敬意を表します。スポーツ振興、子育て、少子化対策分野における実績、さらに2020東京オリンピック・パラリンピック招致に奔走されている姿は、JSERAにとって大きな期待を抱かせます。顧問を通じて、地域のスポーツ専門店としての想いを発信できればと思います。

東京オリンピック招致、スポーツ庁の創設等スポーツ振興など夢を語ることも結構だけど、大型店問題、入札問題、ネット乱売問題等目先の課題をじっくり話し合いたかったとの想いをお持ちの理事長さんにとって、ご不満の向きもあったのではと思います。その点は真摯に受け止めたいと思います。今日のパンも明日の夢もともに大切だと理解します。かかる諸問題については、これまでと同様、委員会活動等を通じて日々対応して参ります。ソフトテニスボールのネットによる乱売問題、全国大会売店に関わる諸課題等一定のメドが着く毎に、会員の皆様に情報発信して行きたいと思いますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。

今、特に、私が心配することはネット問題

です。毒にも薬にもなる安価で、強力なツールですから、誰もが功罪に関わる恐れがあります。色々に対応が遅いとの批判のある国会ですが、いよいよネット選挙が解禁になるようです。薬となるのか、毒となるのか、国民の冷静な判断が大切と思われまゝ。組合員にとって商売上の大問題の一つは価格です。たとえば、卸価格程度でネット販売されれば、客はそちらへ流れます。ネットで数店がそのような価格（同じ商品であることを条件に）でやり合えば、多くがそれらの店に独占されてしまいます。選挙における、ネット活動はどうでしょうか。誹謗、中傷、ナリスマシ等危惧されることは多々ありますが、他の情報と組合せれば、ある程度冷静な判断が出来ます。出来そうもない良いことを謳っても、誹謗、中傷で陥れようとしても（実は、このことが問題、課題なのですが）、冷静な目を持てば誤った判断リスクは低減できます。が、販売での価格は、商品が本物で、確実に届けられるとの前提があれば、超廉価販売は、ネットでは圧倒的な優位に立ち、他社への影響は甚大です。このことを理解するなら、このまま放置しては大変なことになります。何とかしなければなりません。

自由で、公正な社会を目指している以上、コンプライアンスを重視し、価格統制の道を選ぶことは出来ません。とはいえ、私には、正常な経営を圧迫するような過激な価格競争には、警鐘を鳴らす義務があるとも思います。法令を遵守しつつ対応する道はあるのでしょうか。難問でしょうが、皆さんとその解決の糸口を探りたいと思います。

つい最近、軟式野球ボールC号球、「55%OFF、¥2,980」のネット広告を見ました。よく見ると、公認球の検定マークを削った、いわゆる「検定落ち」です。その検定落ちボールの販売価格を、検定品に対して55%OFFと大きく表示しています。異なる商品を対象にした割引表示などは許されませんし、検定

落ちボールにメーカー希望小売価格などありませんから、OFF表示は出来ません。ズバリ¥2,980とだけ記載すべきところです。消費者を欺くおそれのある問題広告です。驚いたことに広告面に有名メーカーのブランドロゴが貼り付けられています。違法と言えそうな広告の近くに自社のロゴが貼り付けられていることをメーカーさんは容認されているのでしょうか。首を傾けたくになります。これは一例です。メーカー様を批判しているのではありません。残念ながら、我々組合店にも違法な広告があります。三層共に自戒と啓蒙に取り組むべき事と思います。価格統制と思われるよう行為は出来ませんが、違法な広告はチェックし合えらると思います。その一步を踏み出すだけでも、ネットによる乱売販売に一石を投じることが出来ると思いますが、如何でしょうか。

「違法な広告が目立つネット業者」と「廉価自慢販売のネット業者」が100%重なるわけではありませんが、相当な部分で重なっていると思われまゝ。それゆえ、疑問に感じる広告、旧モデルの二重価格表示を堂々としている広告、根拠に乏しい広告等々に対し、三層挙げて取り組むことが大切と考えまゝ。昨年11月頃「近隣のショップでサイズを合わせてから発注いただければ、失敗ない!」というような趣旨の記載をしたネットショップ（今は消されていると思います）がありました。ここまで行けば世紀末と思えてしまいます。ネットショップでの違法な広告、道義に反した広告などを放置すれば、春は遠くなってしまうそうです。

我々組合員も自社のネット広告、一般チラシについて、法令順守で望みたいものです。正直者が馬鹿を見ないような業界になって欲しいと思います。ルールを守ることが「春遠からじ」に通じると思います。まずは、「隗より始めよ」とJSERAの皆さんにお願いいたします。

## 平成 25 年度 第 20 回全国理事長会議



日時：平成 25 年 2 月 5 日（火）13：00～17：00

場所：ホテルコスモスクエア国際交流センター  
研修棟 2 階 「211」

|       |          |    |     |
|-------|----------|----|-----|
| 出席者数： | 理事長本人出席  | 40 | 名   |
|       | 理事長代理出席  | 6  | 名   |
|       | 顧問       | 1  | 名   |
|       | 来賓       | 1  | 名   |
|       | オブザーバー出席 | 8  | 名   |
|       | 理事・監事出席  | 8  | 名   |
|       | 合計       | 64 | 名出席 |

進 行：蓮田専務理事

### <開会の辞>

角前副理事長

### <理事長挨拶>

重森理事長

- ・部活動等での体罰問題が起きているが、中には生活を犠牲にして頑張っている顧問の先生も数多くいること忘れないでほしい。
- ・全国大会の参加費の問題がある。今年の島根県より改革出来ればと思っている。
- ・橋本聖子氏顧問就任の報告。

### <委員会活動方針>

#### 1. 活性化委員会

土赤副理事長

\*重点項目：東京オリンピック招致活動

- ・橋本聖子顧問に協力をお願いしサポートしていく。
- ・目に留まる情報提供（ポスター等）を集め、組合員に配布する。

#### 1) 『体育の日』の活性化について

- ・実施県の効果と見直し点の検討  
… 聞き取り調査を案内と同時に実施  
調査項目

- ①贈り先 … 施設名（養護／老人施設）
- ②件数 … 毎年一緒／不定期など
- ③商品内容など … ボール（ドッチボール／卓球ボールなど）
- ④その他 … 例：プロと遊ぶ

- ・未実施県の現状事情  
… 実施へ向けてのお願いと聞き取り調査

### 調査項目

- ①実施に向けて、現状の問題点の聞き取りと今後に向けて実施へのお願い
  - ②良い方法（案）を聞く
- ・調査の結果を報告及び参考資料とする  
JSERA リポートに記載し、皆さんに理解してもらう。
- 2) スポーツ安全対策の推進
    - ・JSERA リポートを活用し、安全対策への重要性をアピールする。
    - ・講習会の事前講習及び手順等の説明を各県担当者宛に促し、時期をみて JSERA 事務局近地で県担当者への説明会を開く。  
しかし、交通費負担についての問題がある。
    - ・ステップアップ講習会については、既に実施された県を対象とし年に一度実施する。
  - 3) 各組合法人化の推進
    - ・該当県に対して法人化を促す。
  - 4) スポーツ大会の推進
    - ・各県へ開催（主催・後援）実施について調査し、結果を JSERA リポートに記載し、互いの情報を得られるようにする。又、補助金があるので活用して頂き、具体的方法への情報提供をする。

### 1. 共生委員会

武宮副理事長

#### 1) メーカー・卸との交流と対話

平成 25 年 2 月 7 日（木）13：30 から 14：30 までインテックス大阪会議室にて実施予定。

出席者は、重森理事長・武宮副理事長・角前副理事長・土赤副理事長・蓮田専務理事の 5 名を予定。

#### 2) 各ブロックの共生委員会の組織づくり

JSERA 理事会時に共生ブロック会を行ない各ブロックの状況報告をする。

#### 3) 販売促進活動の正常化

販売促進活動正常化のための懇談会を開催。

テーマ

- ①ネット入札に対する対応  
（教材店・異業種店）
- ②地域におけるスポーツ店の存在化  
大阪 … 第 15 回 3 月 13 日（水）  
大阪弥生会館 13：00～14：30  
東京 … 第 6 回 4 月 24 日（水）  
東京スポーツ会館 15：30～17：00
- 4) ソフトテニスボールのその後の状況について  
ナガセケンコー・ショーワコーポレーション  
3 月 13 日（水）大阪弥生会館 14：30～15：30

### 1. 広報委員会

角前副理事長

#### 1) JSERA ホームページの充実について

- ・載せる材料（資料）の提出をより広く、組合員に依頼する。特に写真等が目で見える情報なのでメール等電子情報として送ってもらう様にする。

- ・出来ればフラッシュ等2回程変えたい。これを変えると情報が新しい様に組合員がのぞく。ただ、予算が少しかかる。

## 2) POS 事業の推進

- ・現在はすべてプラネットに依存しているが、JSERA 本部からも推進する手伝いは無いものかと思っている。

## 3) 環境問題への理解と実践

- ・以前ステッカー等作成しアイドリングストップを提唱したが、何か良い考えは無いものかと思っている。

## 4) JSERA リポートに関して

- ・内容がどうしてもかたよりがちな気がしている。

## 1. 事業委員会

関水副理事長

- \* 重点事項：全国大会等の対応と儲かる商材の研究

## 1) ラインパウダー・ショッピングバッグ・スポーツ安全メガネ

- ・ラインパウダー  
グリーンテクノ 21 の「JSERA エコライン」が全く同じ品物で建材屋ルートの「プラタマパウダー」とパッティングし、地域によって難しい問題が起きている。

儲からない商材になってしまう為、今後の重要課題として考えて行く。

## ・ショッピングバッグ

県組合でのまとめ買いが減っているが、個店での利用が伸びているのは良い傾向と考えている。経費削減のメリットがあるので是非ご利用願いたい。

## ・スポーツ安全メガネ

メガネ・レンズ共に少しずつ増加しているが、メガネ業界では既に 10,000 個以上を販売し、我々スポーツ組合の 100 倍の実績を上げている。

ポリカーボネート製の度付きレンズ加工を含む販売は JSERA 独占販売として契約をしているにもかかわらずこの差は非常に残念。メガネ業界の状況を見ても需要は我々が考えている以上にあるのは確か。そもそも眼が悪い為にスポーツを断念せざるを得ない子供達にスポーツを楽しんでもらいたいとの考えからスタートしたスポーツ用安全メガネなので、JSERA 組合店で育て、儲かる商材として確立出来る様再チャレンジを是非お願いしたい。

## 2) JSERA 商品づくり

現在委員会として検討中の商品として、卓球台・アクリル鏡（作成してみたが、大きくなると歪みが出てしまう問題点あり）・レジにて使用する JSERA マーク入りセロテープ（業者等確認中）がある。

## 3) 大会情報伝達会議の開催について

一昨年初にスタートした「大会情報伝達会議」は、全国各地で開催されそれなりの成果を上げてきた。今期においては 11 月 16 日福岡市にて、新潟県より 2 名の出席を得て、インターハイ情報伝達会議を開催した。

また、2 月 6 日全中情報伝達会議が 23 名出席のもと開催。昨年開催した関東ブロック（1 都 7 県）より 11 名が出席し、それぞれ担当した種目の状況をレポートにして持参頂き本年開催の中部ブロックの 4 県（愛知県・静岡県・三重県・岐阜県）の代表 9 名に伝達する。

大会販売が活況を呈し、メーカーも組合も多くの利益が取れる様、願う。

尚、国体については、本年開催の東京都組合の都合で、岐阜県からの伝達会議の開催は見送られたが、個々に問い合わせの上、情報を頂いて大会成功に結び付けて頂きたいと思う。

## 4) 三大大会への表敬訪問と情報の収集

昨年行われたインターハイ・全中・国体の三大大会に於いては、関係各県全てを訪問する事ができた。貴重な情報も色々頂戴した。

一例を上げると、最近スポーツ業界以外の販売ブースが組合及びメーカーブースの記念品売上を喰っている。NES の商品もマンネリ化しもっと商品力の強い物を要望するという声を多く聞くようになった。JSERA として本年 1 月 18 日 NES 松井氏に来て頂きこの話を伝え改善をお願いした。表敬訪問については、本年も全県訪問を成し遂げ、組合員の皆様の活躍を目の当たりにし、売店運営がより良くなるよう大会マニュアルの作成に結び付けていくつもり。

## 1. 会計

前田理事

### 1) JSERA 会計

### 2) toto 事業の推進

## 1. 総務委員会

蓮田専務理事

### 1) 橋本聖子氏（参議院議員）顧問の件

昨年の全国大会（北海道大会）時における講演内容と私達（JSERA）が今後進むべき方向性（スポーツに関する環境整備、スポーツ人口の拡大、スポーツ庁の新設等）が同じであり、顧問とふさわしい方と判断し、役員会・理事会の承認を得、委嘱した。「定款第 5 章・第 34 条」

尚、期間は 14 期・15 期（平成 24 年 8 月 1 日～26 年 7 月 31 日）とし、承諾をいただいた。

### 2) 東北震災支援事業の件

昨年度、震災支援事業として、皆様に T シャツ・タオル等の販売をお願いし、その支援金（スポーツ振興支援事業費として使用）を岩手県、宮城県、福島県へ渡し済みである。

\* 宮城県 … JSERA 主催 ウォーキング大会開催（昨年 10 月）

\* 岩手県 … 近々国体開催のため啓蒙関係等を予定

\* 福島県 … 地震のみならず原発の関係から復旧遅れのため模索中

岩手県、福島県も今年度中には具体的な方向性を出すよう指示している。

### 3) 要望の件

（昨年の全国大会時の質疑応答で寄せられた要望）

\* 入札制度等の改善要望

- \* ネット市場の価格競争
- \* メーカーの大会売店への組合関与のルール化
- \* 組合員数の増強方法（メリット）

これら諸問題を対処はしているが、今一度 JSERA 一丸となって対処したい。

#### <新理事長紹介>

昨年の全国理事長会議以後に変わられた理事長

- |       |     |        |
|-------|-----|--------|
| 坂下 英雄 | 理事長 | (茨城県)  |
| 石崎 照雄 | 理事長 | (栃木県)  |
| 青柳 征文 | 理事長 | (埼玉県)  |
| 藤崎 幸仁 | 理事長 | (千葉県)  |
| 山岸 義明 | 理事長 | (神奈川県) |
| 田邊 裕人 | 理事長 | (山梨県)  |
| 後藤 信治 | 理事長 | (長野県)  |
| 辻川 準一 | 理事長 | (奈良県)  |
| 瀧本 明生 | 理事長 | (和歌山県) |
| 浅津 博行 | 理事長 | (島根県)  |
| 治郎丸真介 | 理事長 | (岡山県)  |
| 村重 光範 | 理事長 | (山口県)  |
| 高倉 浩紀 | 理事長 | (愛媛県)  |
| 小池 正  | 理事長 | (佐賀県)  |

#### <各ブロック報告>

##### 1. 北海道・東北ブロック 松村会長

- ・ 東日本復興ウォーキング大会 in 宮城を開催。
- ・ 近畿ブロック主催の軟式少年野球大会（甲子園）に招待を受けた。

##### 1. 関東・甲信越ブロック 矢野会長

- ・ 平成 25 年 9 月 28 日第 68 回国民体育大会並びに第 13 回全国障害者スポーツ大会が 54 年ぶりに東京にて開催。  
スローガンは「東京に多摩に島々に羽ばたけアスリート」
- ・ 全中大会を関東にて開催した。経験を次期開催ブロックに報告し、より良い大会になるよう祈念。尚、新潟県はインターハイを開催。
- ・ 平成 25 年関ブロ総会を茨城県担当で開催。
- ・ 平成 26 年に南関東（東京、神奈川、千葉、山梨）でインターハイを開催。今迄の経験を活かせるよう頑張りたい。

##### 1. 中部ブロック 澤田会長

- ・ 6 月 中部ブロック大会（岐阜県）開催
- ・ 8 月 インターハイ（北陸 3 県）開催。
- ・ 2 月・10 月 国体（岐阜県）開催。
- ・ 10 月 東日本復興ウォーキング大会 in 宮城に参加。
- ・ 1 月 8 日 新年会（愛知県）開催
- ・ 今年は、東海 4 県で全中大会開催。

##### 1. 近畿ブロック 宗田事務局長

- ・ 12 月 8 日 ローターリークラブ協賛軟式少年野球大会「夢の甲子園！」開催。  
東北の軟式少年野球チームを甲子園に招待した。
- ・ 11 月 ブロック大会（滋賀県）開催予定。
- ・ 各県の理事長・副理事長での会議を年 6 回開催し出席率は 85% ある。

##### 1. 中国ブロック 尾坂会長

- ・ 岡山県倉敷にも大型店がオープンし影響を受けている。
- ・ かつては冬の 3 ヶ月はスキーで潤っていたが今は、厳しい状態。

##### 1. 四国ブロック 美馬会長

- ・ 2 月 24 日（日）高知龍馬マラソンの開催時に組合活動として、T シャツ・タオル・バッジを販売。又、タイムと名前を無料でタオルに刺繍をする。

##### 1. 九州ブロック 丸山会長

- ・ 2 ヶ月に 1 回各県 2 名の参加で会議を開催し情報交換を行なっている。
- ・ 11 月 5 日 ブロック総会（大分）を開催。90 名の参加があった。  
今年は北九州西地区でインターハイ、来年は長崎国体を開催

#### <その他>

- ・ 香川県より  
新規事業として製麺屋とコラボしうどんの販売を企画し収益の一部を東北に寄付することにした。詳しくは JSERA リポートにチラシを同封したので見て頂きたい。

## JSERA 第 20 回全国理事長会議 (研修会)

14 : 40 ~ 17 : 00

### オリンピック招致と 今後のスポーツ振興について

#### <1 部>

##### 「オリンピック招致について」

(講演) ミズノ(株)  
副社長 上治丈太郎 氏



休憩 15 : 25 ~ 15 : 35

#### <2 部>

##### 「スポーツ庁新設 並びにスポーツ振興について」

(講演) 参議院議員  
橋本 聖子 氏



<1 部><2 部>についての内容は各県組合宛に DVD をセットにして送付してありますので、各県理事長または事務局までお問い合わせ下さい。

#### 1. 閉会 (17 : 00) 土赤副理事長

## 高知龍馬マラソンと組合活動

高知県スポーツ用品小売商協同組合

理事長 美馬 義一

2013年2月14日高知県初の市民マラソン「高知龍馬マラソン」が開催されました。

この日はなんとあの「東京国際マラソン」開催日でもあり、全国的にも約20ヶ所で市民マラソンが開催される大会の当たり日だったのです。

高知県としましては、8月のよさこい祭り、2月の高知龍馬マラソンを県の2大イベントとして、観光立県としてのキャッチフレーズ「RYOMAの休日」の一貫とする知事の考えをふまえて、即行動を言うことで開催が約1年前倒しになったように聞いております。

そこで大会実行委員会は日本陸連、高知県警察等の現場での打ち合わせ、他マラソン大会への視察、机上シュミレーションを繰り返し、最初は3,500名のエントリーでスタートすることに決定しました。(大会当日、組合ブースにて、知事は1～2年後に5,000名、数年後に10,000名規模の大会にすると話されました)

実行委員会から「わざわざ高知で走ろう!全国各地から自分の可能性に挑むランナーの方々を温かいおもてなしでお迎えします」を主旨に前夜祭(受付を含む)イベント、春野ゴール地点にておもてなしコーナーの設置等まで、当組合に売店を含めて何か良いアイデア、企画があればと相談を受けました。約1年前から話はありましたが、より具体的になったのは、エントリー数が確定し始めた9月下旬頃でした。

組合での打ち合わせ、実行委員会との話し合いを繰り返し、ゴール地点での選手の着替え場所から、一番近いテント3張り分を確保することができました。

当組合はテントのコンセプトを3つに分けました。

テント毎に、

### ① 売店ブース

高知龍馬マラソンのオリジナル書体、オリジナルロゴ写真入りTシャツ、タオル、コースター、タンブラー

### ② 刺繍コーナー

ゴールタイム、名前を刺繍無償サービス ミシン3台設置

### ③ サプリメントコーナー

RNA(株)核酸 完走者一人一人にサンプルとして無償配布 (約3,400名分)

組合員18名、サプリ関係者3名、刺繍関係5名を配置して本番を迎えました。

本番当日は快晴で暖かく、ストーブを入れる必要もなく最高の日和でした。

結果として、Tシャツ約100枚、タオル、ワッペン約220枚、刺繍した方約200名でしたので、売上、刺繍共に予算計上の1/5の惨敗でした。

実行委員会との反省会の中でお互いに最初に出たのは、PR不足、宣伝不足ということでした。それをふまえて、第2回大会は十分に準備をして行くことを確認しました。

高知県もこの大会を一つの風物詩と捉えていきたい意向ですので、組合も協力体制を取って組合事業として頑張っていく所存です。

今回の取り組みで組合の立ち位置が確認でき「県民のスポーツや健康への関心を高め、スポーツツーリズムの推進に寄与する」という高知県の方針にお役に立てるのではないかと実感があります。組合員の積極的参加、行動によって、「組合員のメリットとは何か」の問いかけに対する一つの答えが出たのではないのでしょうか。



# 「業界青年の明日へに向かう抱負と情熱！ 活気と勇気を掘り起こせ！」

(株)エスエスケイ四国2成会

代表幹事 高倉 浩 紀

JSERA リポートをご愛読の会員の皆様、こんにちは！で始まる私のリポートは今度で4度目です。

前回号では「新理事長としての抱負」をマジメに400字2枚ビッシリ書きましたが、他の皆様方は300字位の掲載がほとんどで我ながらクソ真面目やなぁ～と思い、今回も400字4枚との依頼ですが、こちらでうまく解釈したいと思います。(笑)

今回表題の如くとても元気な言葉が踊っておりますが、内容はと申しますと、(株)エスエスケイが主催とする「S・S・S 会」(SSK・SPORTS・SYMPOSIUM)が1983年より開催され、この会の青年部会と言う事で四国に於いては1999年より発足し現在に至っております。名称の「四国2成会」ですが、四国の後に後継者と言う意味の「2世」と「成功」をくっつけて「2成会」と言う言葉で会名と致しました。

1月に第28回を開催し15年目を経て地道に活動してきた内容はと申しますと・・・発足直後は当時エスエスケイの社員教育の専門家であるT氏を講師に迎え、「サンピア○○○」などと言うヘンピな保養施設のような会場で、回転率、交叉比率、など数字の勉強から始まり、専門店の成功事例や大型量販店には出来なく我々が出来る事とは？どんな環境下でも生き残るには？等、超真面目な勉強会が始まりで発足時は愛媛3名、香川3名、徳島2名、高知3名、計11名にて立ち上がりました。

夜は何処にも出かけず宿泊は4～5人ザコ寝の部屋で缶ビール片手に夜更けまで語り合い、時には佐々木恭一社長も交え缶ビールで語り合うという壮絶なスタートが15年前だったと記憶しています。その後、体育器具メーカーやサポーターメーカー等を迎え一歩踏み込んだ商品勉強や、クレーム時に於いての事例や対処方法を学んだり、時には足を延ばしてスパイク工場やグラブ工場の視察や90～2000年代に急速に出店して来たアウトレット視察、大阪青年部会との合同会、2006年には大阪青年部会を愛媛に招いての合同会も開催し、互いに心地良い刺激を受けつつその頃には発足当初から頂いていた(株)エスエスケイからの補助金や保養施設の頃の蓄えも出来、もちろん我々参加メンバーも都度の会費制での参加ですが会の運営も少し賢くなり、ちゃんとした懇親会&二次会までメンバーはもちろん時にはエスエスケイ四国のメンバー全員も参加して開催出来るすばらしい会に作り上げたように思います。

これもひとえにその歴代のエスエスケイ四国支店長、清家氏、山下氏、播磨氏、鳥羽氏、を始め歴代課長の三滝氏、岩本氏、現在の上門氏、皆様のただならぬ労力と努力に支えられ、発足時名だたる参加店の中で只一番年長だから代表幹事にと立てて頂いた事も本当に感謝しております。

あれから15年(再びまたきみまろ?)20代、30代だったメンバーももう一世代歳を取り世代交代もあり「S・S・S 会」にも「四国2成会」にも同じ顔と言った現状にも時の流れを感じざるを得ません。

現在の「四国2成会」メンバーは愛媛6名、香川1名、徳島1名、高知1名、計9名です。この15年でメンバーの入れ替わりもあり現在20歳代～40歳代(私だけ50歳ですが)で構成されています。愛媛は6名おりますが、微妙に商圈の重なる地域はあるものの大きな衝突もなく仲良くやっています。他のメーカーの会にも「青年部会」的な会はありますが、参加メンバーの地域での距離が近すぎるとか、過去の店同士の確執がある等の理由で建前開催の要素が見え隠れする様に思います。しかしこの「四国2成会」はそれらとは違う雰囲気なのはやはりエスエスケイ四国支店の細やかな配慮の賜物の上でのメンバー構成であると思います。発足当初は年上の四国支店長だったのが同級生の鳥羽支店長になり「四国2成会」の内容や企画構成も私自身大変やりやすくなりました。

今年はすでに1/10に開催しており「インターネットビジネスの現状と今後」なる壮大な名目でちょっとだけネットの勉強もし、時代に取り残されない様頑張っています。また2010年から取り組んでいるボールウォーキングの続編も開催予定であります。「S・S・S 会」は年に1度の開催ですが、「四国2成会」は臨機応変に時代背景を読みながら年に1回以上の開催として勉強に視察に催事にと取り組んで行っております。

今回のリポートに於きまして、私が出張続きで風邪をこじらせ寝込んでいる最中「四国2成会」のエスエスケイ本社の現在教育担当でもある岩本次長よりこのリポートの作成を仰せつかり、少しジタバタと抵抗はしたもののやはり書かせて頂く事となりました。書くに当たり2009年からエスエスケイ四国鳥羽支店長が作成してくれた「四国2成会の歴史」たる書類があったおかげでスラスラと書く事が出来、本当に助かりました。

組合での「新理事長としての抱負」にも書かせて頂きましたが、「仲間同士」として互いに知恵

を出し合い、互いに協力し合い、互に語り合いながら厳しい時代に立ち向かい商売を続けて行ければありがたい事ではないでしょうか？

正に大切なのは『生き残るために刺激し合い、

協力し合える仲間作り』を掲げ今後も「四国2成会」に参加し続け、切磋琢磨して行きたいと改めて思うのであります。

## ならぬことはならぬものです

福島県運動具商業協同組合

理事長 桑原 勇 健

今年の大河ドラマ、「八重の桜」は山本八重が主人公で描かれております、兄の山本覚馬は明治の京都を作った偉人です。

薩摩藩に幽囚され、しかも失明していたが、管見（船中八策よりも良くできている）口述した。それが西郷隆盛、小松帶刀の目に止まり、荒廃していた京都再興に、一役買ったのであります。

八重が育った会津藩の環境は幼少年から藩士まで、藩祖保科正之が制定した会津藩家訓（かきん）15条を硬く守り通しました。正之は二代将軍秀忠の子、家光とは異母弟、信州高遠藩で育てられ家光を支え、家綱輔弼役を務める、山形最上藩を経て、会津23万石を与えられました。

ここからが会津藩の主なるものです。

初回放送の八重の桜、何べんも語られたのは、ならぬことはならぬものです、の教えでありました。この教えは、天明の大飢饉に藩財政を立て直す為、家老の田中玄宰（はるなか）が改革に着手し、その一環に藩校日新館を創設、修学前の子供から日新館童子訓「什の掟」を叩き込まれた。この教えは、七カ条からなり、最後にならぬことはならぬものです、で結んであります。

- 1、年長者のいうことにそむいてはなりません。
- 2、年長者にはお辞儀をせねばなりません。
- 3、嘘をいってはなりません。
- 4、卑怯な振舞いをしてはなりません。
- 5、弱いものをいじめてはなりません。
- 6、戸外でものを食べてはなりません。
- 7、戸外で女の人と言葉を交わしてはなりません。

ならぬことはならぬものです。

これを受けて若松市では、あいづっこ宣言を制定しました。

- 1、人をいたわります。
- 2、ありがとう、ごめんなさいをいいます。
- 3、がまんをします。
- 4、卑怯な振る舞いをしません。
- 5、会津を誇り年長を敬います。
- 6、夢に向かってがんばります。

やってはならぬ、

やらねばならぬ、

ならぬことはならぬものです。

会津の学童は機会あるごとに諄んじているようです。私も会津に育った者ですが、子ども時代は理屈抜きで理不尽な事をしたら、こっぴどく叱られました。ダメなものはダメだ、が口癖でした。

八重の桜を見て頂くと会津の何たるかの少しは分かって頂けると思います。会津人には一途で頑固な所があります。その象徴は伊東正義官房長官が、嘗て大平正芳総理が急逝し、臨時総理大臣になり内外情勢を仕切り、政権争いに躍起になっていた時、ここはワンポイントとして、伊藤正義さんが総理になるのかと皆が思ったが、頑なに固辞し総理の椅子を蹴りました。

また、会津には三度泣きという事があります。はじめは左遷されて泣き、赴任したら会津人の親切さに泣き、離任する時に会津を離れたくないと泣く。

スポーツ業界ではゼビオの現社長が会津出身です、前社長の諸橋さんは、ハワイで事故死、後継者には息子ではなく娘婿の現社長が若くして成られた、会津武士の末裔、ならぬことはならぬ、の精神、いよいよ世界進出に乗り出しています。日本はもういいから外国で稼いでもらいたいもんです。

私も前期高齢者なり、スポーツ感覚も薄れ、もっぱらボケ防止にiPad、iPhoneを引っさげFacebookにハマってます。日本中に仲間を増やし、日向メールのやり取りをしてインターネットの世界を駆け巡っています。気持ちだけでも地球人でありたいもんです。

会津の良さは酒の良さ、人の良さともいいます。風光明媚な大自然に囲まれ、温泉も豊富です。二十歳前後の芸者さん3人も居ます。なりませぬ節も踊ってくれます。

一度は訪れてみなんしょ。ごっそおいっぺ、あつから、

## 新理事長としての抱負

茨城県スポーツ用品組合

理事長 坂下 英雄

「光陰矢のごとし」と申しますが、理事長に就任させていただいてあっという間の1年が過ぎました。私のスポーツ店は父が立ち上げ、私は2代目ですが、理事長という職も父が勤めさせていただいておりましたので、2代目になります。厳しい中にもあらゆるものに愛情を持って接していた父の姿を思い出し、改めて気を引き締め、この職を務めようと思っております。

現在、茨城県の組合は、若いメンバーが多く、各自色々な思い、信念を持って参加してくれておりますが、常にベクトルを同じ方向にむけながら、連携から熟成へをモットーにスポーツ業界の発展へむけ、力をあわせて進んでいきたいと思っております。

これからの商売は、物を売るだけではなく、地域への貢献、活性化への積極的な取り組み、またこれからの時代を築く青少年の育成、高齢者の健康維持のための参加しやすい環境など、課題はたくさんあると思います。

けれど最初に申し上げたとおり、組合員一丸となって一つ一つ努力していきたいと思っております。

日々の小さな努力が、東京オリンピックの実現、6年後の茨城国体の成功へきっと繋がると信じております。

元気な茨城！がんばります。

## 新理事長としての抱負

千葉県スポーツ用品組合

理事長 藤崎 幸仁

平成25年1月31日第42回定期総会において、鈴木理事長の後任として、千葉県スポーツ用品組合の理事長を就任致しました、有限会社スポーツショップケーホーの藤崎幸仁です。我が千葉県では、現在30店の加盟により組合活動を行っており、2年ごとに役員を選出しています。

千葉県スポーツ用品組合では、平成22年に千葉国体が開催され、鈴木理事長を中心として組合員が一致団結して売上目標をクリアし各組合員に売上配当を配る事が出来ました。又、平成24年には全中大会が開催され当県では陸上競技とバドミントン競技の2種目を担当致しました。全中大会は1都7県で開催されましたが、当県では陸上競技が開催したおかげで、他の開催地より売り上げが多く、組合の大きな収益につながりました。

この2大事業は前任の鈴木理事長が中心となって執り行われました。今考えると本当に偉大で組合活動をまとめられていたと考えさせられ、理事長就任の大きなプレッシャーを感じています。

平成26年には南関東地区インターハイが開催され、本県は8競技が執り行われます。今回の役員選出で新しいメンバーですが、前任同様とまではいかないまでもベストを尽くして成功させることが当面の目標であります。

これからも組合員である事が、利益になる事業を積極的に推進し、組合員の相互の交流と親睦を十分考慮しながら運営して参りたいと思っておりますので、今後ともご指導ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

## カタログの表紙

福井県スポーツ用品協同組合

理事長 竹原和彦

新しい年度の始まり…。また“やる気スイッチ”の入れ直しの4月を迎えた。

毎年、新学期に合わせて私共の店では、“卓球”と“バドミントン”そして“テニス”の3種類の“オリジナルカタログ”を作成している。

各メーカーのカタログを集めて、印刷屋で表紙製本づくりをするが、中へおりこむ商品提案や大会・行事予定等の作成もあって、いつも新学期ギリギリの出来上がりになってしまう。しかし、印刷屋から届けられた新しいカタログを見ると、「さあ…今年もこのカタログと一緒に頑張るぞ!」と意欲もわき気持ち新たにさせられるものである。毎年、各メーカーの協力を得ながらいかに安く便利で、中味のあるカタログを作成できるかは気持ち次第かもしれない。

今年の“卓球カタログ”では、まず「ようこそ、卓球の世界へ!」というタイトルで、卓球に必要な商品を紹介し、ラケットのにぎり方や卓球ルールの基本も入れて、卓球メーカーの10社のカタログをとりこんだから厚くなってしまった。各チームや先生からは「各メーカーのいろんなカタログがまとめられていて重宝している。」とか「私の愛読書でいつも持ち歩いていますヨ…。」とまで言われたりする。以前は表紙のカラーを変えたり年度表示だけの変更だったが、だんだん力が入ってきて、最近は表紙のデザインの事も気になってきて少しずつ変更させることにしている。商品の提案で説得力がないからどうもカタログに依存する事が多くなってしまい「カタログさえ渡せばもう、それで良い…」というのでは、自分の気持ちも伝わらないし、このカタログも活かされない事になってしまう。

そう言えば、1月の“お年玉セール”の時に、セールの案内のハガキ持参の客に「お好きなカタログプレゼント」をして回収率を高めた事もあったが、2月末の“決算セール”の時には、この春からの新しいカタログを集めて多くの人達に渡すことができて喜ばれた。卓球で6種類、バドミントンでも6種類、テニスで3種類という全部で15種類

の部はりつけて、「この中からお好きなカタログをプレゼント!どのカタログがお好きですか?」という事になった。いつもの事だが“バドミントン”では圧倒的にY社のウェアのカタログに人気集中したが、“卓球”では今回思いがけない「異変」があった。本来ならば毎回必ずB社のカタログの希望が多い事になるのだが、何故か今回は中学生も…高校生も…ラージボールの人まで、男性も…女性も…「これが良い!」とN社の卓球カタログの希望が大多数で彼らはカタログを手にして大喜びであった。このN社のカタログの表紙はロンドンオリンピックで銀メダリストだったあの石川選手のアップの姿だった。それは、汗臭い競技者としての表情ではなくて、秘めたる美しさを持ったスターとしての表情であった。この表紙の美しい新しい魅力が勝負を分けた事になるのだろうか…。「スポーツのカタログ」だから、競技者としての動きのある力強さが当然なのかも知れないが「これは良い!」と多くの人達に言わせた今回の表紙の物静かな表情の魅力は何だったのだろうか…。M社も力が入って、今回はこの石川選手と福原選手、平野選手の3人もの銀メダリストの姿をまとめて表紙に使ったがそれでもかなわなかった。また、単にメーカー名だけを表示した表紙のカタログも多いがどうもそれでは数字の商売の仕方に例えてみると価格の安さだけをアピールしている店のように見えてしまう。

そんなカタログを用意するための経費も年々多くなってきているがそれをどう有効活用出来るかがその店のうでの見せどころと言えるだろう。商売の厳しい状況の中で各メーカー共中味はもちろんだが最近では表紙にも思いをこめているものと思われる。カタログへの姿勢はそのメーカーやその店の“意欲の結果”といえるから、時にはこの「カタログの効用」を見直して「どう活かせるか」を考えてみる事が大切だと思う。我々の商売でこのカタログがあるから“動きやすい環境づくり”が出来ているという事も感謝してもらって言葉をそえてこのカタログを活かせる引立て役になればと思っています。

## 大丈夫かな日本 (3)

広報委員長 角 前 博 道

(62号からつづく)

明治以前は、祖先への敬愛を道德軸とする家族主義だけだったけれど、明治になって、家族主義と個人主義とが併存し、戦後になると家族主義がおいやられ個人主義のみ残ってしまったのは衆知の事実です。

多神教国家である日本では、「神様よりも、ご先祖様が許さない」と云った言葉が道德上の抑止力となり、祖先への敬愛心を育むと同時に祖先と自分のつながりを意識しながら生きていくことこそが、自らを律する方法であり、我が国で今、最も求められていることではないでしょうか。日本には先祖代々受け継がれてきた精神があり、それを誇りに思うことから愛国心は生れると思われまゝ。現代人は祖先を敬う気持ちを忘れ、日本の精神を受け継ぐことをやめてしまったのではないのでしょうか？今の学校又は学校教育は日本の精神を教えないからいつまでたっても「イジメ」等の問題が解決されない様に思われます。

教育勅語の文面は大へん長いので割愛しました。紙面の都合です。インターネットにて調べて下さい。次にこの勅語を理解あるいは、読み解く上で「博愛」がキーワードの様です。明治より前の時代の伝統国家のモラルと、明治以後の国民国家のモラルとを上手に連結しています。「西洋のキリスト教的博愛」は全ての人を平等に愛することですが、日本の博愛はその意味が少し異なり、親や兄弟等親族を愛し尽してそれでも余力があればそれ以外の人を愛するという意味を考えます。順番がちがってしまいましたが、博愛から敬愛へと進んで行くように思います。

さて教育勅語とは何かとインターネットで調べると次の様に出てきます。それは肯定的評価と、否定的評価です。前者は日本の伝統的な道德観が

込められており、現代にとっても模範的なものではないかと書かれております。一方後者の方は、軍人勅諭と同例であり、軍事教育や軍国主義につながるのではないかと、天皇中心の国体思想を据えているので問題ではないかと、等々あります。

ただここに国民道德協会の口語訳があります。その中に私が現在にも通用するのではないかと思います。十二の徳目があります。次に示します。

- 一、親に孝行をしましょう。
- 二、兄弟・姉妹は仲良くしましょう。
- 三、夫婦はいつも仲むつまじくしましょう。
- 四、友達は互いに信じあって付き合ひましょう。
- 五、自分の言動をつつしみましょう  
(謙遜の気持)
- 六、広く全ての人に愛の手をさしのべましょう。
- 七、勉学に励み職業を身に付けましょう。
- 八、知識を養い才能を伸ばしましょう。
- 九、人格の向上につとめましょう。
- 十、広く世の人々や社会のために仕事に励みましょう。
- 十一、法律や規則を守り社会の秩序に従いましょう。
- 十二、正しい勇気をもって国の為真心を尽しましょう。

この様に内容の勅語がなぜ否定されねばならぬのか、大きな疑問を感じますが、戦前にこのすばらしい勅語を軍国主義や皇国史観に構造づけていたことに問題があるのではありませんか。

戦後、この教育勅語はGHQによる改訂の構想があり、教育勅語は元々廃止を決定されていたものではありましたが、その後GHQは廃止の方針を決めました。そして新たに教育基本法が作られるのです。

(次号へつづく)

今年は桜の開花が1週間から10日位早く、入學式には西日本又は東日本の一部でも葉桜になってしまう様な気候です。地球の温暖化が云われてから久しいが、(特に北極の氷が随分とけてしまいグリーンランドの地面が表れて来たと報道されています。気候の変動もそうですが、日本の政界・経済界を自民党が大勝したことによって見る見る変動しています。安倍さんがアベノミックスを提唱しました。「財と貨幣の需要・供給」を操作することにより、株価は上がる、円安は進むは、大企業の業績がいずれも上方に修正されています。アベノミックスの第一の目的は物価の上昇を2%位に継続的にしてゆくいわゆる「インフレ目標2%」です。今までの私の頭の中でのインフレは、好景気の結果として発生するもの「需要が高まり、物価が上がり、仕事が増え、会社がもうかり、そして給料が上がってゆく、その結果としての需要が高まり、物価が上がり…」と云う好景気が甦ると云う方式でした。今回は日銀の政策により、貨幣の量を増やし、貨幣の価値を下げることによってインフレに移行していくわけです。こんなことで本当にうまく好景気に移行してゆけるのでしょうか心配です。先日、ユーロ圏の現在の問題の新聞記事を読みましたら(キプロスの現状)その中にドイツの経済の堅調の原因が載っていました。ビックリしたのはその内容です。シュレイダー首相の片寄った左派政権が誕生してからです。この政策は、左派政権ゆえ出来た英断です。そしておどろくべくこの政権が行った政策は、労働者の給料をユーロ圏の中で低いレベルまで下げて、国際競争力を上げ、その結果、競争力を上げ企業に力をつけさせ、利益を上げさせ、そしてその結果として労働者の所得を上げ、その結果又需要が高まると云うことだそうで、ユーロ圏の中での優等生

になっているそうです。今回のアベノミックスとは大変ちがっている様なのでビックリしました。アベノミックスは貨幣価値を下げ意図的にインフレを起こそうとしています。円安となり一時的に輸出は伸びますが、本当の意味での国際競争力のマップではない様な、危なっかしい様な気がします。「ワークシェアリング」と云う言葉があります。フランスのミッテラン大統領が主張した雇用の調整方法で、雇用機会・労働時間・賃金という三つの組合せを変化させることを通じて、限られた雇用量をより多くの労働者で分ち合うことだそうです。日本の大企業の組合も自分達だけではなく、中小企業の労働者のことももう少し考えてはどうでしょうか。賃金が高くなれば必ず国際競争力が下り、国外に工場を移動することになります。そうすると国内産業の空洞化が起こります。ドイツの労働者達のように賢くならないものでしょうか、少し位貧乏でもいいと思いませんか、貴方はやっぱりレクサスの高級車に自分だけ乗りたいですか……？

(H.K)

